

いわた

文化財だより 第244号

磐田市教育委員会教育部文化財課 令和7年7月1日発行

目次

- 文化財課企画展 P1~2
- ふるさと歴史たんけん隊参加者募集 P3
- クイズ&スタンプラリー2025 P4
- コラム『町を歩いて「磐田史」に思いを』
佐藤清隆 P4



これからも もっと
ずっと いわた
20 市制施行 20 周年記念事業
文化財課企画展
20th Anniversary
IWATA CITY

イワタ 深掘り

— イセキでワクワク♪ タイムトラベル —

開催期間 7月26日(土)~8月24日(日)※休館日 月曜、8月22日
開館時間 9:00~17:00 **入館無料**
ところ 磐田市立中央図書館展示室(磐田市見付 3599-5)

今年、市制施行 20 周年です。これを記念して 20 年間の発掘調査で出土した遺物や調査時の写真、整理作業を進めている遺跡の新発見の成果、新たに市指定文化財となった出土品などを、市内を 9 地区に分けて地区ごとに展示します。土の中に埋もれた遺跡の発掘調査成果からわかるイワタの歴史を深掘りして、過去のイワタを知り、現在のイワタ、そして未来のイワタに思いを巡らせることで、「これからも もっと ずっと 磐田」を愛するきっかけにしていきたいです。

みどころ① ^{こしきづか} 甕塚古墳の埴輪

昭和30年代に発掘調査された甕塚古墳(岩井)は、遠江で最も早く横穴式石室が導入された6世紀初め頃の古墳で、遠江の王墓の古墳らしく埴輪を始め金銅装の馬具や装飾付き大刀などの金属製品、須恵器などが数多く出土しています。副葬品の種類と量は全国的にみても価値が高いものです。令和元年から報告書刊行に向けた整理作業を開始し、その内容が明らかになってきました。埴輪、よろいなどの整理作業を進める中で新たに発見された出土品を展示します。



盾持ち人埴輪 (左：正面、右：側面)
高さ 82 cm

みどころ② 初公開の出土品多数

この20年の間に道路整備や工場誘致などに伴い、大規模な遺跡の調査が立て続けにおこなわれました。豊岡地区の岩室中世墳墓群、北部地区の谷田南遺跡・古墳群、見付地区の見性寺遺跡などから出土した陶磁器、弥生土器、縄文時代の石器などを展示します。

また、報告書刊行に向けて整理作業をおこなっている遺跡からは、これまでに復元や保存処理などの作業が進んだ遺物を展示します。北部地区の大塚古墳群、東部地区の野際遺跡、南部地区の浜部古墳群、豊田地区の高見丘遺跡群から出土した遺物のうち、埴輪、古墳時代の木製品、旧石器時代の石器などを初公開します。



円筒埴輪
(浜部古墳群出土)
高さ 41 cm

みどころ③ 副葬品の鏡

古墳に副葬された鏡のうち、市が所有する三角縁神獣鏡2面が、令和に入り市指定文化財となりました。これらの鏡を展示するほか、庚申塚古墳や、現在整理作業を進めている兜塚古墳から出土した鏡などを展示します。



三角縁神獣鏡
(左：新豊院山2号墳・右：連福寺古墳)
径 21.5 cm 径 22.5 cm

記念講演会

「古墳時代の社会と銅鏡 —その意義と磐田の古墳—」

古墳時代の鏡研究者から見た磐田の古墳の特徴などをお話していただきます。



岩本崇氏

8月23日(土) 14:00~15:30

ところ 磐田市立中央図書館 視聴覚ホール

講師 岩本 崇氏 (島根大学准教授)

定員 100人 ※応募者多数の場合は抽選

参加費 無料

申込み 7月29日(火)~8月12日(火)に電子申請または

電話 (0538-32-9699) で文化財課まで ※8/11は休館

2/4 いわた文化財だより 第244号



電子申請

“本物”を
さわってみよう！

令和7年度ふるさと歴史たんけん隊 『埋蔵文化財センターお仕事体験』 参加者募集



ひっぴり ©磐田市

埋蔵文化財センターの仕事を体験してみませんか？磐田市から出土した本物の遺物にもさわれるチャンス！ぜひご参加ください。

令和7年8月8日(金)9:30～11:30

- ところ 磐田市埋蔵文化財センター（磐田市見付 3678-1）
- 対象 市内小学校5・6年生とその保護者
- 定員 親子10組（子どものみの参加も可）、応募者多数の場合は抽選
- 参加費 100円
- 持ち物 エプロン、タオル
- 申込み 7月1日（火）～7月14日（月）電子申請にて受付
（右、二次元コードから申込みいただけます）
- 問合せ 文化財課 TEL:0538-32-9699



電子申請

イベント内容

歴史に関係する仕事！？埋蔵文化財センターの仕事紹介

埋蔵文化財センターでは、どんな仕事をしているの？発掘調査って何をしているの？そんな疑問にお答えします。

特別公開！磐田市から出土した土器や埴輪を保管している収蔵庫を見学

発掘調査で見つかったものは、どこでどうやって保管しているの？通常非公開の収蔵庫に、たんけん隊員を特別にご案内します。



復元された遠江国分寺（CG画像）

“本物”を使ってお仕事体験！

特別史跡遠江国分寺出土の瓦の観察・洗浄

体験では、特別史跡遠江国分寺跡から出土した1300年前の瓦を使用します。文化財課の職員になりきって、瓦を観察・洗浄しましょう。

参加無料
各施設
入館無料

市制施行 20 周年記念 旧見付学校開校 150 周年記念

クイズ&スタンプラリー2025

7月26日(土)~8月24日(日)

対象となっている①~⑤の施設のうち、3施設以上のクイズに正解して、スタンプを集めた方に記念品を1つプレゼントします。ぜひ、ご参加ください。※記念品無くなり次第終了

①旧見付学校

見付 2452-1
[開館時間] 9:00~16:30
[休館日] 7/28、8/4、12、18

②企画展

見付 3599-5 (中央図書館 1 階)
[開館時間] 9:00~17:00
[休館日] 月曜日、8/22

③埋蔵文化財センター

見付 3678-1
[開館時間] 8:30~17:00
[休館日] 8/11

④旧赤松家記念館

見付 3884-10
[開館時間] 9:00~16:30
[休館日] 7/28、8/4、12、18

⑤歴史文書館

岡 729-1 (竜洋支所内)
[開館時間] 8:30~17:00
[休館日] 土曜、日曜、祝日

詳しくは HP を
ご覧ください

【記念品】

オリジナル
しっぺい
缶バッジ (全 5 種)



問合せ 文化財課 TEL:0538-32-9699



『磐田市誌』上巻昭和 62 年復刻
折込挿図より (部分) 赤は編集記入

**職員リレー
コラム**

町を歩いて「磐田史」に思いを

佐藤 清隆

江戸時代から伝わる絵図に「東ドンドン」と書かれた川の辺りを、磐田駅の方まで歩く機会がありました。

久しぶりに通る町には、しばらく見ない間に更地が増え、あっという間に新しい家が建ち、前にどんな店や家があったのか思い出せず、「ああ、こうして時の移ろいがあり、出会う人も変わっていくのだな」と、しみじみ思うのでありました。

お世話になった方々や友達の顔、寄ったお店など思い出しながら歩いていると、幼い頃の記憶のままの幅 1mほどの小路を抜けました。その先の小学校のプールの排水路に当たっていたドブは「東ドンドン」に続き、アイスの棒を流して競争しながら帰った時と変わらないように見えました。

変わることを怖れず変わっていく町、変わらないもの「磐田の歴史資料」を大切に次代へつなぐ歴史文書館、あれこれと「磐田史」に思いを巡らす「町歩き」となりました。

編集後記
夏といえば、怖い話。怖いものにも種類があると思いますが、今一番怖いのは原稿の締切り...ではなくてアイスです！とても怖い！この時期は饅頭よりも怖いです！！

発行：磐田市教育委員会事務局教育部
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1
電話：0538-32-9699
◆WEB版は市HPから閲覧できます。 **磐田 文化財だより** **検索**

